

事務職 政策総務部政策課

青木 理紗

平成25年入庁



業務内容

ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、関係各所と連携を図りながら、大会開催に向けた準備を進めています。具体的には、府中市で開催される自転車競技ロードレースの準備や、市内における気運醸成イベントの企画・運営、海外チームのキャンプの受入れ、SNSを活用した情報発信などを行っています。「一生に一度!」になるかもしれない世界的な大会に関わり、市民の皆様や子どもたちに夢や希望を届けることができる業務に携わっていることに責任と喜びを感じています。

印象に残っているエピソード

大会関連イベントを一から企画し、実施したことです。担当者の裁量で決められることが多い業務は、難しくもありますが、やりがいがあります。業務の中で困ったことがあれば、頼れる上司・先輩に気軽に相談に乗ってもらえる風通しの良さがあるので、課題を一人で抱え込むことなく、安心して取り組むことができました。イベント当日、約3,000人の方にお越しいただいた達成感、大変さを補って余りあるものでした。

ワーク・ライフ・バランス

現在のマイブームは、終業後に同期とホットヨガで汗を流し、リフレッシュすることです。その他にも、休日や夏季休暇等を利用して友人と旅行するなど、アクティブに過ごしています。また、最近ではスポーツ観戦に行くこともあり、趣味の幅が広がりました。わたしのよう、仕事もプライベートも楽しみたい欲張りな方にはもってこいの職場環境です。

受験生のみなさんへ

市役所の業務は多岐にわたっていますが、皆さんがどの職場に配属になっても、きっとやりがいのある仕事ができると思います。また、わたしが市役所で出会った人は、懐が深く優しい人ばかりです。一緒に働く仲間として、頼もしい存在です。また、先輩・後輩問わず、仕事に対する志が高く、刺激になります。さらに、府中市役所全体で職員を育ててくれる風土もあるので、自分自身の成長にもつながる仕事ができる魅力があります。

是非一緒に働きましょう! 皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

事務職 市民部保険年金課

岡 直樹

平成29年入庁



業務内容

国民年金担当として、市民の方からの各種申請の受け付けや相談業務を行っています。年金制度は内容が複雑な部分もあり、問い合わせも多岐にわたるので、幅広い知識が必要となります。自分の知識不足が市民の方に不利益を与えてしまう可能性もあるので、緊張感を持って働き、日々知識の習得に努めています。

印象に残っているエピソード

まだ入庁したての新人のころ、社会人になったばかりの私を職場の方々が丁寧にフォローしてくださったことです。仕事をはじめたばかりで分からないことだらけでしたが、職場の方々の支えもあり、無事に乗り越えることができました。

周りに、頼れる・信頼のできる職員が多いなかで、仕事のことのみならず、社会人としてのマナーなど様々なことを学ばせていただいたことがとても印象に残っていますし、今の私の強みとなっています。

ワーク・ライフ・バランス

仕事終わりや休日に、友人や職場の同期と映画を観て過ごすことが多いです。府中駅前に映画館があるので、仕事終わりでも気軽に向かうことができます。特に仕事終わりの映画鑑賞は、リラックスすることができるので私のお気に入りの時間です!

1日の疲れも吹き飛ばして、リフレッシュできるのでおすすめですよ!

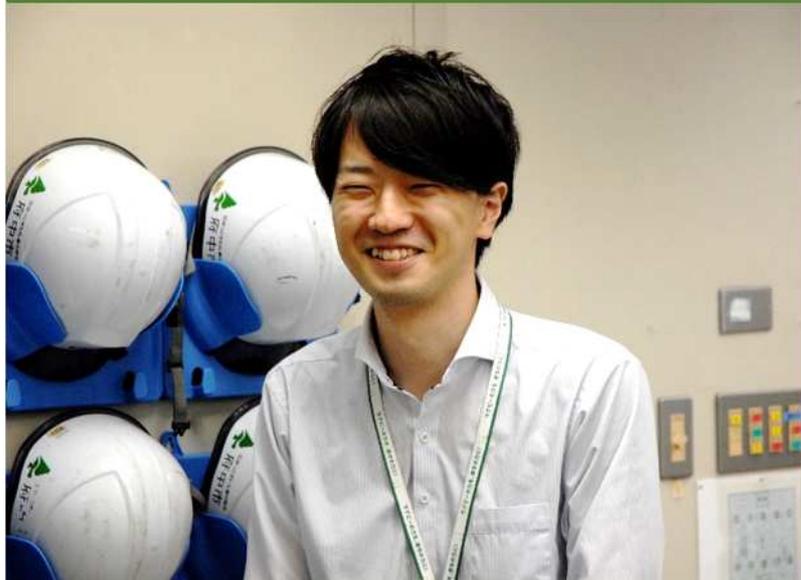
受験生のみなさんへ

市役所には国民年金以外にも税や福祉、教育など様々な仕事があり、そのどれもが市民の方々の生活に密接につながっています。大変なこともたくさんありますが、とてもやりがいのある仕事です。

受験から採用までは長丁場となり大変ですが、府中市で働きたい熱い思いがあればきっと乗り越えられます。ぜひ府中市の発展のために一緒に働きましょう!お待ちしております!!

技術職 行政管理部建築施設課

工藤 優太朗 平成26年入庁



業務内容

公共施設の設計及び工事監理を行っています。監督員として、工事の発注から完成までを担当します。現在は、府中市新庁舎建設に向けた委託業務、保育所の新築工事を担当しています。工期内に工事が完成するよう、工事現場にて立会確認や、施設管理者との調整等、業務内容は多岐にわたります。将来、自分が担当した建築物が、市民や子どもたちに利用してもらえることや、後世に残る建物の建築に携われることは、この仕事の魅力だと感じています。

印象に残っているエピソード

入庁3年目から給食センターの新築工事を担当しました。工期が短く厳しいなか、監督員として先輩や上司に支えていただきながら、工程や施工確認を行い、施工業者と協議・調整し、工期内に竣工することが出来ました。運営開始後、給食が市内の小中学校に配給され、生徒から給食が美味しいと言ってもらえたとき、とてもやりがいを感じました。

ワーク・ライフ・バランス

休日は、家族や同期と温泉やキャンプに行くなどして過ごしています。特に、温泉でのんびりすることで、心身ともにリフレッシュしています。府中市は、ワーク・ライフ・バランスを推進していて、水曜日がノー残業デーに設定されているなど、仕事とプライベートのメリハリを持てるのが魅力的であると感じますので、入庁後は皆さんも趣味の時間を楽しんでください。

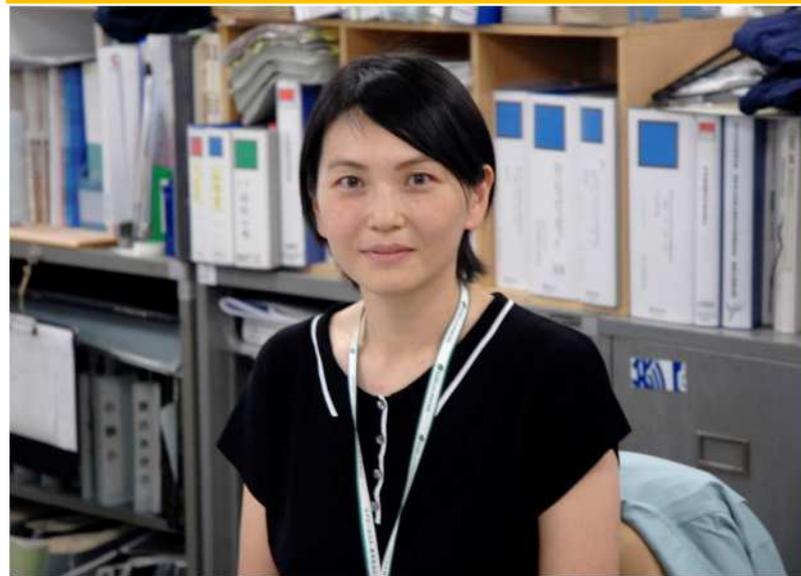
受験生のみなさんへ

技術職は、業務内容が多岐に渡り、工事の設計・監理や建築行政等、様々な視点で関わることができます。

私は、入庁時、職場に馴染めるか不安でしたが、先輩や上司の皆様が温かく迎えてくださり、毎日楽しく仕事できています。なかでも、職員同士が、「チーム」として仕事を行う意識を持っており、課題発生時には、みんなで意見を出し合い、解決策を見つけることができます。その結果、目標を達成した際には、みんなで達成感を味わうことができます。みなさんが入庁され、春から職員として一緒に仕事ができることを心より楽しみにしています！

技術職 教育部学校施設課

伊藤 洋子 平成26年入庁



業務内容

市内にある小・中学校に関する工事や施設修繕を主に行っています。学校は、子供たちが毎日通う生活の場のため、安全で安心して過ごせる場を整備することも責任のある仕事になります。また、新たな教育ニーズや教室不足、バリアフリー化などにも対応しており、関係各所との調整やスケジュール管理、設計や工事監理など多岐にわたります。

印象に残っているエピソード

次年度に向けて、教室不足を解消するための工事を行った際に、子どもたちに最も影響がないように、短い工期の中で施工する必要がありました。何とか完成した際は、達成感と安堵感を学校、市、施工業者の3者で共有することができ、とても貴重な成功体験ができたと感じています。子どもたちを軸に、立場は違えど、一つの目標に向かって、いろいろな意見交換や協力体制ができたことは、今後の糧になる貴重な経験をする事が出来ました。

受験生のみなさんへ

技術職といっても、様々な業務があります。公務員ならではのジョブローテーションで、幅広い知識や経験を積むことができ、今までになかった視点で新たな業務に携わることができるのは、とても自分自身の強みになると思います。また、多種多様な業務を経験している周りの人々からの刺激も多く、日々新たな発見をすることができるのは、公務員ならではの醍醐味だと思います。

一つ一つの仕事が市民の方々の生活に直結しているので大変な部分もありますが、とてもやりがいのある仕事です。皆さんと一緒に仕事できる日を楽しみにしています。

ワーク・ライフ・バランス

仕事と子育てを両立するのは大変ですが、学校施設課は子育て世代が多く、皆とても理解があり協力していただける職場なので、とても働きやすいです。

また、現場などで外出することが多い職場のため、業務の内容や進捗状況などの情報を係で共有することで、担当外でも問い合わせに対応できるようにスピード感をもって仕事に取り組んでいます。